



市制60周年、松下真一生誕の街に奏でられる“淀川讃歌”！

松下真一 交響幻想曲 “淀川”

佐藤真：混声合唱とオーケストラのためのカンタータ“土の歌”

松下真一：交響幻想曲“淀川”

＊

指揮：堤 俊作

管弦楽：大阪フィルハーモニー交響楽団／合唱：市制60周年記念合唱団

合唱監督：清原浩斗

2008年1月27日【日】 15:00開演（14:15開場）

茨木市市民会館 ユーアイホール・大ホール JR茨木駅から東へ、阪急茨木市駅から西へ徒歩10分

1階席：3,000円／2階席：1,500円 ＊65歳以上、障害者及びその介助者は500円引き
青少年（24歳以下）特別料金＝1階席：1,000円／2階席：500円

＊全席指定席 ＊就学前のお子様の入場はご遠慮ください ＊発売日：2007年11月5日（月）

◆チケットの取り扱い・お問い合わせ

（財）茨木市文化振興財団 072-625-3055（茨木市市民会館1階 8:45～17:15 年末年始は休館）

◆その他の販売所

JA茨木市各店舗 072-627-7762（本所総務課）／フミレコード阪急茨木市駅前店 072-626-3723／朝日野村北摂販売(株) 072-643-8424

ローソンチケット 0570-000-777・ローソンチケットLコード予約 0570-084-005（Lコード 52790）

電子チケットぴあ 0570-02-9999・電子チケットぴあPコード予約 0570-02-9966（Pコード 272-019） ＊ぴあでは割引の取扱いはありません。

◆主催：茨木市・茨木市教育委員会・財団法人茨木市文化振興財団

◆協力：茨木市合唱連盟

◆助成：大阪府

当事業は「大阪府文化振興基金」による事業です。大阪の未来をひらく「大阪府文化振興基金」に皆様のご協力を。
寄附のお申し出、ご相談は大阪府生活文化部文化課まで06（6941）0351 内線4821



大阪府文化振興基金
Osaka Prefectural Fund
for The Enhancement
of Cultural Activities

われらのいのちをはぐくみ、歴史を映し、未来をたくす——母なる淀川

1974年10月24日、「淀川改修100年記念祭」(大阪厚生年金会館)において、朝比奈隆指揮／京都市交響楽団により「交響幻想曲“淀川”」は初演されました。茨木に生まれ育ち、大阪市立大学で教鞭を執り、「淀川」と「大阪」を愛してやまない松下眞一が、(社)大阪青年会議所の委嘱により、遙か遠くドイツ・ハンブルクの地から故郷と世界に想いを馳せ作曲、記念祭に献じられたものです。“大阪のぬがれは遙かに 世界の国々へ 心を一つに平和を謳おう”と混声合唱が歌いあげる、まさにそのまのスケールで作曲された作品なのです。そして初演から30年、04年・05年に開催された「大学コンソーシアム大阪 音楽祭」において、私たちは再びこの作品に出会うことができました。音楽祭に関係された皆様のご芳苦と情熱に心から敬意と感謝を表したいと思います。その取り組みのおかげにより、このたび松下眞一先生誕の街に、茨木市民による「淀川讃歌」が奏でられることになったのです。

茨木市は市制60周年を迎えます。淀川の北に蒔かれた一粒の種はみごとに実りました。命を育み、歴史を映し、私たちを見守り続けてきた淀川——私たちの先人もまた蕩々と、市制を支え、文化を育んできたのです。大河のような尊い営みに感謝し、私たちはこの美しい街を守り育てていきます。

これからも淀川とともに生き、淀川に未来を託す私たちの、平和への願い、夢がかる未来への決意として、26万茨木市民は心を一つに「交響幻想曲“淀川”」をここにおおくりします。



松下眞一 Shin-ichi MATSUSHITA (1922~1990)

大阪府茨木市生まれ。茨木中学(現茨木高校)、第三高等学校(現京都大学)を経て、九州帝大(現九州大学)理学部卒業、同大学院修了。理学博士。大阪市立大学助教授、ハンブルク大学客員教授、ハンブルク大学国立理論物理学研究所客員研究員等歴任。位相解物理学、ポテンシャル論の権威として業績を残すとともに、現代音楽の作曲家としても国際的に活躍した。幼少の頃から作曲をはじめ、13歳で第一交響曲を作曲。第1回、第2回ローマ国際作曲コンクール入選、以後、大阪芸術賞、芸術祭優秀賞、芸術祭大賞等、受賞多数。1963年、国際現代音楽祭「大阪の秋」創立に参画。1970年、日本万国博覧会に委員として参画。作品に「オーケストラのための《星達の息吹》」、「交響曲《シンフォニア・サンガ》」、「カルディアの星」、「ピアノのためのスペクトラ」、「法華経によるカンタータ《仏陀》」等。著書に「西風によって鐘は鳴る」(音楽の友社)、「時間と宇宙への序説」(サイエンス社)、「時間についての思想」(岩波書店)、「般若心経とブラックホール」(光文社)、「天地有楽——ある作曲家の遺言——」(音楽の友社)等。



堤 俊作 Shunsaku TSUTSUMI 指揮

大阪府茨木市生まれ。1970年桐朋学園大学卒業。指揮を斎藤秀雄に師事。プッチーニのオペラ「修道女アンジェリカ」を指揮してデビュー。東京交響楽団副指揮者、東京シティ・フィル常任指揮者、関西フィル指揮者、札幌交響楽団専属指揮者、大阪市音楽団芸術顧問を歴任し、現在はロイヤルチェンバーオーケストラ、及びロイヤル・メトロポリタン管弦楽団音楽監督、梓室内管弦楽団音楽監督、静岡交響楽団音楽監督・常任指揮者、牧阿佐美バレエ団音楽監督、井上バレエ団音楽監督、東京シティ・フィル桂冠指揮者、桐朋学園大学講師。1974年ロンドン・ルパート指揮コンクール入選、1978年ジュネーヴ国際音楽コンクール指揮部門最高位。スイスロマン管弦楽団、ロンドン交響楽団、ソフィアフィルハーモニー等への客演指揮をはじめ、イタリアでのオペラ指揮等国際的にも幅広く活躍している。日本に於けるバレエ音楽指揮の第一人者でもあり、我国のみならず欧米の振付家、バレエダンサー達からの信頼も厚い。今までに東京シティ・フィル、ロイヤルチェンバーオーケストラ、ロイヤル・メトロポリタン管弦楽団を創立。また静岡交響楽団を育成するなどそのオーケストラ作りには定評がある。コントラバス奏者としても日本を代表する演奏家であり、その門下からは欧米で活躍する多くの俊才を輩出している。



大阪フィルハーモニー交響楽団 Osaka Philharmonic Orchestra

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で生まれ、50年社団法人化、60年に改組、現在の名称になった。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。2003年4月、大植英次が音楽監督に就任。またこれまでに、遠山信二、外山雄三、若杉弘、秋山和慶、手塚幸紀、大友直人等、名指揮者達と専属契約を結んだほか、内外の一流音楽家と共演。「定期演奏会」はザ・シンフォニーホールで、毎回2公演、年20公演開催している。また大阪以外の全国各地域の文化振興にも貢献している。数回にわたるヨーロッパ、北米、韓国、台湾での演奏旅行では各地で絶賛を博した。レコーディング活動も活発で、日本で一番多くレコード、CDを発表しているオーケストラである。2007年4月、創立60周年を迎えた。

© T.Iijima

清原浩斗 Hiroto KIYOHARA 合唱監督

合唱指揮者。全日本合唱連盟関西支部理事、大阪府合唱連盟理事長、茨木市合唱連盟技術顧問。大阪音楽大学声楽学科卒業。毎年の「大阪城ホール・万人の第九」をはじめ、関西の大きな音楽イベントの合唱指揮を担当。邦人初のウィーン、およびブラハ国立歌劇場での第九、シボリ指揮マーラー千人の交響曲、BBC交響楽団のマーラー「復活」、シドニーオペラハウスでの市政150周年記念招待演奏、ベルリンにおけるドイツ統一10周年日独合同第九、関西新空港開港第九、そして、東大寺大仏開眼落慶法要から、さだまさし1000人コンサートなどの合唱指揮も担当。韓国からの要請で、日韓交流40周年記念合同第九を韓国で開催し歴史的演奏会との評価を得る。茨木市でも、合唱連盟設立当時から、数々の大合唱の指導にあたってきた。顧問をする大阪府立春日丘高校音楽部は、100名の部員を数え、関西最大の高校コーラス部として活動。永年の優れたその活動に対し、日本ただ一つの合唱賞「長井賞」を受賞。世界合唱シンポジウムでも日本を代表する楽しい合唱団として紹介された。東京上野の森合唱フェスティバル、2回のアメリカ公演も大成をおさめ、その感動的なミュージカルや、爆笑CMメドレーなどは、教育界・音楽界でも大きな話題となっている。

茨木市合唱連盟 Ibaraki Federation of chorus

1975年12月、茨木市で活動するコーラス10団体により発足、32年目の今年加盟38団体となり、市制60周年記念合唱団を編成、「淀川」公演に臨む。これまでも、茨木市の周年記念年等に特別合唱団を編成し、「第九」、「聖チェチリアの荘厳ミサ」、「メサイア」等の合唱付の作品で、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪センチュリー交響楽団と共演、高い評価を得ている。2006年には、モーツァルト生誕250年記念として「レクイエム」を、大阪センチュリー交響楽団とともに演奏し好評を博した。茨木市の芸術文化団体の中心的存在として活発に活動し、地域の音楽文化の振興と音楽を基盤としたコミュニティづくりに大きく貢献している。

◆チケットの取り扱い・お問合せ

(財)茨木市文化振興財団 072-625-3055 (茨木市市民会館 ユーアイホール1階 8:45~17:15)

- * 電話予約もお受けしますが、お席の希望はお聞きできません。予約後は、1週間以内に財団事務局でご精算ください。
- * 予約チケットの郵送をご希望の場合は、〈チケット料金十郵送料290円〉を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担願います。

〈振替口座〉00970-7-190576/加入者名:財団法人茨木市文化振興財団

- * 当財団での窓口販売と電話予約が競合した場合は窓口販売を優先いたしますので予めご了承ください。

◆ユーアイホール (茨木市市民会館)

茨木市駅前四丁目7番50号 072-623-3962

